



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2017年3月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

### 卒業おめでとう!!

TOP\*NEWS

高校・中等部第3学年 総長賞・総代・各賞授賞者決まる

スキ一部 鈴木奈渚さん 関東大会第3位

吹奏楽部 木管八重奏金賞受賞 全国大会出場決定

金管八重奏金賞受賞

高  
校

東海大学総長賞  
7組 武山 早登



卒業生総代  
10組 松岡 理紗



東海大学生徒会功労賞  
7組 松川 弘樹



優等賞  
5組 北川 沙季



3力年皆勤賞(代表)  
9組 大久保 邦香



中  
等  
部

東海大学総長賞  
B組 中山 菜



卒業生総代  
B組 中村 水音



東海大学生徒会功労賞  
A組 亀山 歩花



優等賞  
A組 田邊 有未愛



3力年皆勤賞(代表)  
A組 木島 碧己



## 2016年度 中・高卒業生各賞受賞生徒

表紙に掲載しました東海大学総長賞、卒業生総代、東海大学生徒会功労賞、優等賞、3力年皆勤賞代表の各賞受賞者を卒業証書授与式当日に表彰します。また、卒業証書授与式前日の「3年生を送る会」で以下の23名と1団体の日頃の努力に対して表彰します。

### 高 校

#### 東海大学奨学生



10組 平澤英実

#### 東海大学特別奨励推薦 (代表)



10組 西垣祐汰

#### 3力年皆勤賞(代表)



4組 関 駿平

#### 1力年皆勤賞(代表)



8組 古川優花

#### 1力年皆勤賞(代表)



8組 島田大雅

#### 東京都知事賞



10組 仲野龍陽

#### 日本私立中学高等学校 連合会賞



2組 柴野 稜

#### 東京都私学財団奨励賞



1組 松本優花

#### 東京都私学財団 文化・スポーツ活動賞



3組 池田樹理

#### 東京都体育協会優良生徒



7組 袖山 翼



10組 平澤英実

#### 東京都高等学校文化活動優良賞



4組 若月花梨



8組 浦田直輝

#### 東京都高等学校体育連盟柔道賞



1組 横山智恵



7組 池田 希

#### 東京都高等学校 野球連盟賞



7組 嶋崎草太郎

#### 東京都高等学校 軽音楽部連盟賞



6組 菅佐原瞳

#### 東京都高等学校 ソフトテニス部連盟賞



9組 中村優佑

#### 高校生 新聞社賞 サッカー部

### 中 等 部

#### 3力年皆勤賞(代表)



A組 石井麻優

#### 1力年皆勤賞(代表)



B組 小野澤佑太

#### 1力年皆勤賞(代表)



B組 藤原遼太郎

#### 日本私立中学高等学校 連合会賞



B組 橋本恭祐

#### 東京都体育協会優良生徒



A組 佐藤七海



A組 細川優輝

※その他の各賞受賞者は「卒業証書授与式」冊子をご参照ください。

2017年2月23日現在

## 卒業する皆さんへ

### 次なる舞台へ

#### 鶴岡 亮久

生徒会会長 2年8組



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

私たち後輩はさまざまな面で先輩方の行動から多くのことを学びました。私たちが先輩方と一番触れ合うことができたのは、放課後の部活動です。指導していただいたときの厳しさ、一緒に練習した時のつらさと鍛えていただいたこと、教えていただいたことは数え切れません。その一つ一つが私たち後輩の財産であり、思い出として忘れることができないものとなっています。先輩方も部活動でたくさんのことを学び、ライバルや友人と切磋琢磨して3年間乗り越えてこられたことと思います。私たち後輩はその背中を見て、ここまで歩んできました。

卒業式を限りに先輩方とはお別れですが、まだまだ教えていただきたいこと、学びたいことがたくさんあるような気がしてなりません。私たちは先輩方の残してくださった礎を大切に頑張っていくます。

どうか卒業されてからも本校での経験を生かし、それぞれの夢の舞台へ大きく羽ばたかれますように、ご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

### 失敗は成功のもと!

#### 渡邊 一史

後援会会長



卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

皆さんは3年間の学校生活で、数多くの楽しかったことやうれしかったことを体験したと思います。勉強を頑張って良い成績をとれたとき、部活動の厳しい練習を乗り越えて結果が出たとき、友達との日々の会話も楽しかったことでしょう。

また、楽しかったことに負けないくらい、多くの失敗をしたことでしょう。もう少し勉強すればよかった、もっと練習に励めばよかった、友達に嫌な思いをさせてしまった…等、たくさんの失敗をしてきたと思います。

失敗は成功のもと!

なぜ失敗してしまったかを分析して改善をしていけば、良い結果へとたどり着きます。勉強や部活動は勿論のこと、友達とのつきあい方も同様です。失敗は反省することも必要ですが、後悔はせずに前向きに捉えてください。失敗をした数だけ、きっと皆さんの人生の糧となるでしょう。

人生80年。社会に出るまでにまだまだたくさん失敗してもきっと大丈夫(?)です。これから数多くの失敗を重ねて、自らの夢への実現へ邁進してください。

私たち保護者はいつまでも応援し続け、皆さんの活躍を楽しみにしています。

### 得意分野を伸ばそう

#### 竹中 輝夫

部活動後援会会長



卒業する皆さん、おめでとうございます。3年前の入学式、私は皆さんに「付属のメリットを生かし、放課後の時間を自分の得意分野を探し、伸ばす時間に使ってください」とお願いしました。皆さんはそれを実行できましたか? なぜ私が毎年このお願いをしているのか、その理由は就職にあります。

「えっ! もう就職?」と思われるかもしれませんが、これからの時代、ただ大学を卒業しただけでは、自分の希望する分野に進むことは難しくなっています。私もある会社で最終面接を行っていますが今の時代、英会話はできて当たり前。企業は大学で何を学び、何が得意分野なのかを自分の言葉で語れる人材を求めています。そのため目的を持って学生生活を送ることが、大事なポイントになります。

最初に中等部を卒業する皆さんは、自分の得意分野をさらに伸ばすか、または新たな分野に挑戦してください。高校の3年間で自分のやりたいことがきっと見つかると思います。

次に高校を卒業する皆さん、皆さんはより具体的に、自分の得意分野を生かせる道は何かを、大学生活最初の1年間、じっくり考え、進む方向を見極めてください。就職の売り手市場はまだまだ続くと感じて油断していると落とし穴が待っているかも…。

卒業後の新生活、充実した日々を送ってください。

### 先見性と洞察力を

#### 大塚 昭

高輪会会長



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。第68回生としての高輪会入会を心から歓迎します。これから始まる4年間の新生活をどのように過ごそうかといろいろと考えているのではないで

しょうか。これからは関東圏だけでなく言葉や育った文化・事象、異なった環境を持った全国各地、海外から友が集います。長い人生を自分の力で切り開いて行くことになるのです。そこでお願いします。どのような人生の局面にあっても決して最後の最後まであきらめないで、ここ一番の時には集中力を発揮してください。

高校での貴重な経験を生かし、夢や目標を見失わないように、自らの責任を自覚し行動するとともに先見性と洞察力を磨いてください。先見性と洞察力を養うことが社会に出るための第一歩なのです。ご健闘をお祈りします。



## 部・同好会活動報告

## スキー部

## 国体・インターハイ出場・関東大会第3位

## 3年間ありがとうございました

1月5日から8日に東京都インターハイ予選が行われ、大回転で初優勝して関東、インターハイの両大会の出場権を得ることができました。

1月24日から行われた関東大会は、インターハイと同じ会場で行われるため、前哨戦となったこの大会に全国から多くの選手が出場していましたが、大回転では3位入賞することができました。

インターハイは2月3日から群馬県で開催されました。3度目の全国大会でしたが、全国の雰囲気は独特で、大きな舞台という実感がわきました。1本目は目標としていたフリップ(30位以内)に入り22位と良い位置につくことができましたが、2本目は条件がよいにもかかわらず、緩斜面で失敗してしまい、結果は26位と2本結果を揃えることがいかに難しい競技であるかということを感じられました。

3年間多くの大会に出場させていただきましたが、なかなか結果が出ませんでした。わがままを言うこともあったし、上手くいかなくて、泣き叫んだ時も、苦しんだ時も多々ありました。いつも優しく声をかけてくれて見守ってくださった先生そして友人。そんな時、自分を見つめ直し、目標は何なのかと確認することがとても重要なことだと感じました。

高校生活で遠征した国内外のスキー場の数は、12県2カ国でちょうど50カ所になりますが、その数だけいろいろな思い出があります。好きなことを思いっきりすることができた3年間でした。

好きなことをこれだけできたのは、先生方、学校、友人そして家族のサポートのおかげだと思います。3年間温かい応援をしていただき、ありがとうございました。



3年1組 鈴木 奈渚

## 国体・インターハイ出場・関東大会第6位

## やっとスタートラインに立ちました



2月2日から6日にかけて、群馬県にある尾瀬戸倉スキー場で行われた、第66回全国高等学校スキー大会に出場しました。大会コースは地元やスキー場関係者の方のご尽力のおかげで、とても素晴らしいコース状況でした。結果は大回転58位、回転は途中棄権でした。今回の結果は自分にとってなかなか厳しいものではありませんでしたが、今現在の実力を確かめられたことで、やっとスタートラインに立てたのだと感じます。

また2月14日から長野県白馬八方尾根スキー場で行われる、第72回国民体育大会冬季大会スキー競技会と3月15日から長野県志賀高原スキー場で行われる、第29回全国高等学校選抜スキー大会に出場資格を得ることができました。ここでは単に出場だけで終わらず、攻めの気持ちと、いつも支えてくださる皆様への感謝の気持ちで忘れずに戦い抜いてきます。今後とも応援をよろしくお願いいたします。

1年4組 市川 紗理奈

## 関東大会出場

## 来年こそは!

1月23日から25日に行われた第52回関東高等学校スキー大会に出場しました。大会が行われた尾瀬戸倉スキー場は、途中大きくコースが曲がり、斜面変化も大きいコースでした。結果は大回転38位、回転は片足不通過で失格でした。私はもともと大回転のほうが得意で、回転は苦手意識があるのですが、今回の試合では思った以上に良い滑りができました。ただ、良い結果が残せなかったの、次回はしっかりと良い滑りをして、順位がつくようにしたいです。

大回転では、試合前にコースを見てどのラインを攻めていくのかをイメージすることが大切だと思います。私はイメージ通りに滑れず、練習のような滑りができませんでした。試合で練習と同じ滑りをするのはとても大変で難しいことだと改めて実感しました。うまくいくためには、日々の練習がとても大切だと思います。これからも一生懸命練習して、本番では自分の滑りをして、良い結果が残せるようにしたいです。そして常に感謝の気持ちを忘れずに、来年こそはインターハイに出場したいです。



1年4組 寺崎 涼香

## ハワイ・カナダ中期留学.....留学生体験記

## ハワイ中期留学(SHIP)体験報告

3年3組 荒井 真尋

SHIPとは、ハワイ東海インターナショナルカレッジに約2カ月間中期留学することです。主に、英語の授業と英語でのプレゼンテーションを行います。授業では、たくさん宿題が出て夜遅くまでやっています。プレゼンテーションでは、街へ行って自分たちでインタビューしたり、アクティビティーをした際に調査したことを発表します。土日はお休みで、土曜日はみんなで遊びに行きます。日曜日は自分の行きたい場所に自由に出かけることができます。

私は、友達と海に行ったり、ショッピングをして楽しんでます。

私がSHIPに参加した理由は2つあります。まず1つは、将来英語を使った仕事に就きたいと考えているからです。英語を使ってたくさんの人と交流し、たくさんの人の役に立ち、世界中の人の笑顔が見たいです。それから、英語をしゃべれるようになりたいからです。

たくさんの困難があり、とても大変なことがありますが、ことよりも多いですが、出会った仲間感謝し、一つ一つのことを大事にして楽しみたいです。最後、笑って終わるように残りの期間を頑張ります。



Punahou School にて



授業中にて

## カナダ中期留学体験報告

3年8組 高橋 和秀

私は、2カ月半のカナダ・トロント中期留学を行い、ホストファミリーや高校生と触れ合うことで、英語での会話や数多くの貴重な体験ができました。

現地の高校は、生徒一人ひとりが自分に合った授業を受けることができ、しっかりと勉強できる環境が整っていました。私は、現地の生徒たちの現況に対する意欲や向上心が高く、自分の将来を見据えながら、授業を受けている姿を見て、私も勉強する意識を見直す必要があると身をもって実感できました。

ホームステイでは、ホストファミリーと多く会話をするとき、学校で習った英文法が想起され、次第に使えるようになりました。また、カナダの文化や自然を肌で感じ、私の世界観を広げることができたと思います。

ホストファミリーや現地の高校で出会った仲間との絆を大切に、今回の留学で学んだことを私の将来の糧にしたいと思います。



トロント・ピアソン国際空港で



ESLの授業



ホストマザーと



# 学年だより 中1

## ☆Tokyo Sightseeing Tour☆

2月1日、Tokyo Sightseeing Tourに行ってきました。各班、ネイティブスピーカーの先生と一緒に浅草・スカイツリー・上野動物園を散策しました。一生懸命、でも楽しく、英語でたくさんコミュニケーションをとることができました。

### 英語をもっと話せるようになりたい

A組 萱場 いずみ

今回のツアーに参加してネイティブの人と一緒に行動したり、英語で話したりして、私は今まで以上に英語を勉強したくなりました。また、英語をもっと話せるようになりたいと思いました。はじめのうちは、学校で英語や英会話の授業を受けていただけなので、ネイティブの先生と会話ができるか不安でした。けれど実際会話をしてみると、今まで授業を受けて学んだ単語や文などをしっかり理解して会話することができたので、すごく楽しかったです。ネイティブの先生と会話するたびに英語が面白くなっていきました。これからも積極的に英語や英会話の授業を受けていきたいです。

来年はサマーキャンプがあるので、今よりもずっとスラスラ英語を話したり理解できるようにして行って、また楽しく会話したいです。

### 楽しく過ごすことができました

B組 平賀 雄也

僕は英語がとても嫌いです。だから今回の行事も嫌だなあと感じていました。でも、ネイティブの先生が盛り上げてくれたり、間違えているところを優しく教えてくれたので、楽しく過ごすことができました。また、個人活動ではなくグループ活動だったので、英語でどう話したらよいかを友達と相談してからネイティブの先生に話すことができたのでよかったです。中でも一番楽しかったのは、浅草でネイティブの先生としゃべりながら、いろいろなお店をまわったことです。

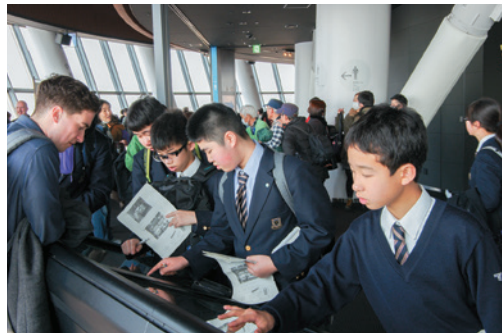
今回は、はしゃぎすぎて怒られてしまうこともあったけれど、それ以上に素晴らしい経験ができたと思います。今回怒られてしまったことを反省して、次は2年生のサマーキャンプではまた他のネイティブの先生と過ごすことが楽しみです。その時は、今回怒られてしまった反省を生かしてしっかりルールを守り、気持ち良く終われたらいいなと思いました。



このメンバーで観光しました（浅草寺にて）



このお店はどこかな（仲見世通りにて）



ここからは何が見えるかな（スカイツリーにて）



英語でいろんな動物のことを学びました（上野動物園にて）

# 学年だより 中2

## 3年生に向けて

2017年が始まり、はやひと月。冬休みの宿題に「反省と目標」を書く作文を出しました。早いものでもう4月から3年生。それぞれが文章に記してくれたように行動してくれることを願っています。

### 貫き通す

A組 小川 慈永

2年生も残りわずかです。私のクラスはとてにぎやかで時々自分も授業中話してしまうことがあります。ある試験の結果を受けて先生に言われたことが印象的でした。「テストの結果ではなく自分のこれからの人生について考えてみなさい」聞いた瞬間目が覚めた気がしました。そのあと間違えた問題について自分で分析してみました。そうするとある分野がとても苦手だということにも気づくことができました。それと同時に授業の受け方、得意なもの苦手なもののモチベーションに差があることに気が付きました。これからは苦手な「好き」に変える努力をしていきたいと思っています。学校生活を楽しむのはもちろんのこと自分自身を高められる1年にしたいです。

### 今年の反省と来年について

B組 高橋 優

僕が今年反省すべきだと感じたことはいくつかあります。一つ目は生活についてです。規則正しい生活を送っていこうと中学入学の時には決めていたのですが、なかなか実現できませんでした。二つ目は試験についてです。頭ではもっと前からと考えていても、一週間前になってようやく学習に取りかかるような生活をしていました。三つ目は、授業態度のことです。集中できなかったことも多かったと思います。しかし、反省といってもよい意味での反省もあります。提出物を昨年よりも出せていたこと、最近学習がわからないと言っている友達に教える余裕ができたことです。これも1年生の時よりも進歩したように思います。目標は完璧とはいきませんが、これまであげた反省が良い意味でなくなるように努力していきたいと思っています。

### 過去—未来

A組 桑野 峻行

反省点は二つあります。一つは人に対する話し方です。頭に血が上ってしまうつい感情で発言してしまう傾向がありました。二つ目は運動部でないせいか、運動をしていない生活に慣れてしまっていたので体を動かしていきたいです。

目標は三つあります。一つ目は得意な教科の点数アップです。僕の場合は特に数学を頑張っていきたいと思います。二つ目は英検に合格し、さらに上の級を目指すことです。三つ目は部活動で自分の力を発揮することです。僕はESS同好会と物理化学部を兼部しているため、上手に両立させていきたいです。

最後の1年を後悔のないよう充実させるよう頑張っていきたいです。

### 昨年の達成と来年の思い

B組 中村 俊介

昨年は学習、友達関係、部活動において充実した学校生活を送ることができた。反面ささいなこと友達とトラブルになったり、意見が合わなかったりしたこともあった。

学習に関しては、先生の指導に従って授業に集中したおかげで自分では成績が良くなったと感じている。来年は不得意分野の強化に集中して全体的に努力したいと思う。学校生活で不安の大きかった部活動。先輩がいる夏までは後輩の指導に力を入れていなかったが、夏以降、部長になったため、どのように後輩たちをまとめていけばいいか悩んだこともあった。まずはチームワークを大切にしていきたい。

昨年はいろいろな出来事があり、精神的にも成長した1年だったと思う。今年は中等部で最上級生になるため、学習も部活動も中等部生活で一番楽しく過ごしたいと思っている。





# 学年だより 中3

## 贈る言葉

いよいよ卒業を迎えます。この3年間で、生徒の皆さんはどれだけ成長できたでしょうか。今月号は、中等部3年所属の先生方から皆さんへのメッセージです。



### 【学年主任】 田中 亨

皆さんが入学した時の顔つき、振る舞い、1年生の時にいろいろとあった出来事…。それらを思い返すと、この3年間で本当に成長したなと感じています。中等部の3年間は、人間を大きく成長させるのだなと、つくづく感じます。高校進学後も、皆さんはどんどん成長していくなですよ。ただ、成長する幅は、その気があるかどうかで人それぞれですけどね。皆さんの活躍を期待しています。

### 【A組担任】 浅野 幸介

はい、集合～。  
3年間の中等部生活を思い返しましょう。あなた自身による努力はもちろんですが、周りの協力が今のあなたを形作っています。「他人への優しさ」と「自分への厳しさ(けじめ)」を胸に、自分の道を歩んでください。私自身も、君たちのおかげでさまざまなことを考え、成長できました。ありがとう。  
楽しむ時は自分から。つらい時が一番成長できる時。そして…やる時はやる! O.K?  
では、解散! 春休み中も勉強するんだよ!

### 【B組担任】 古田 奈穂

いつも笑い合える友達と一緒に悩んでくれる仲間、当たり前家族がいること。「ありがたいこと」って、普通で平凡な日々の中ではなかなか思えないかもしれません。いつも一緒にいる、当たり前だからこそ、恥ずかしくて普段は言えない感謝の気持ちを、一区切りとなるこの時に、恥ずかしいの承知で言葉にして伝えてみませんか? いっそ大きな声で。それでは、どーぞ!  
改まると当たり前が「ちょっと特別」になり、何かいいですよね。

### 【学年所属】 鶴岡 薫

卒業おめでとうございます。3年間という月日は長かったですか? あっという間でしたか? 思い返せば、それぞれ皆にさまざまなことがありましたね。よかったことも、そうではないことも。それらすべてを乗り越えられたから今の皆さんがあります。頑張りましたね。この3年間の経験を自信に、次のステップでも思いっきり輝いてください。  
皆さんの笑顔は素敵ですよ、今後も応援しています!

### 【学年所属】 新井 達也

皆さんと出会って3年間が経ちました。音楽の素晴らしさ、少しでも伝わっているとうれしいです。音楽は感性に訴えかけるものであり、それを磨くことで豊かな心を持てるようになります。ハーモニーが調和することで、クラスの一体感を感じることができたのではないのでしょうか。そういった体験は、人間関係を構築するための一つの手助けになることでしょう。音楽を通して培ったことを、ぜひ高校生活に生かしていってください!

# 学年だより 高1

1月17日に高輪キャンパス2号館の大講義室において、学年委員による模範ディベートが行われました。生命倫理に関わる現代文明ならではの問題について、各クラスの級長・副級長たちが熱弁をふるいました。

## 論題:「日本は積極的安楽死を法的に認めるべきである。是か非か」

\*積極的安楽死とは、延命治療の中止以外の手段により、意図的に患者の死期を早める行為とする

肯定側	役割	否定側
高嶋 れん(4組) *メリット「患者の肉体的苦痛の除去」の発生過程と重要性を丁寧に説明	立論 【3分】	本島 隼太郎(4組) *文献を数多く引用しながら「安楽死の名を借りた殺人」の深刻性を述べる
安藤 伊織(10組) *家族との信頼関係などを引き合いに「不本意な死」の発生確率を問いつ	質疑 【1分】	若林 潤(8組) *口約束でも患者を安心させることはできるのではと、法制化の必要性を確認
新井 菜恵(9組) *質疑で確認した内容も踏まえつつ、すべての疼痛は除去できないと反論	第一反駁 【2分】	花井 建伍(2組) *肉体的苦痛は100パーセント緩和できることを、参考資料を用いて提示
桑田 幸陽(2組) *プランを導入しないと救うことができない患者とどう向き合うべきか、会場に問う	第二反駁 【2分】	中嶋 涼嘉(6組) *肯定側の主張は理想論にすぎず、誤診の問題も解決されていないと結ぶ

■審判:木村 碧依(1組)、谷森 茉依(1組)、鯨岡 弘平(3組)、藤山 雅生(4組)、東 丈一郎(7組)  
司会:中原 朝陽(3組)、タイムキーパー:渡邊 理恵(5組)、総合司会:阿部 翔(10組)



### 高嶋 れん

級長会の一員である私たちも、ディベートのことをあまりよく知らないまま模範ディベートをやることを知らされました。ディベートは、自分たちの意見で相手や審判をどう説得して理解してもらうか、相手にどう対抗していくか、どういう資料を使えばより説得力が増すものになるか、多く考えなければならない難しいものでした。

ディベートは難しいだけでなく楽しさもあります。自分たちの意見が一番正しいものとして相手の立論などを聞いていると、自分とは違う見方であっても納得できるものがあります。ディベートは堅苦しいものではないと思うので、今後の学年でのディベートも楽しんでいきたいです。



### 花井 建伍

私は、ディベートとはかっこいいものだと思います。何も恥ずかしがらず、身振り手振りを交えながら、説得力のある論を展開していく。その姿は、私の目にはとてもかっこよく映るのです。

今回、私たちは模範ディベートという形でディベートをしました。しかし、私の話し方は私の理想としているものとは大きく異なりました。堂々とした態度やはっきりとした声。それらが今の私には足りません。自分をより理想に近づけられるよう、これからのディベートの授業でしっかりとそれらを身につけ、今後の生活に役立てていきたいと思いました。

## ジャッジを体験して

### 鯨岡 弘平

模範ディベートに審判という形で参加して、最初は一つの議題でこんなに話し合えるのかなと思いました。今回の論題は少し難しいのであまり広く討論がされることはないと思っていました。しかし、いざディベートが始まると、日本における安楽死の問題について肯定側も否定側も筋の通った素晴らしい主張をしていました。

結果は肯定側が勝ちましたが、否定側も肯定側に負けないくらい良い内容でした。ディベートがどういうものかということの良い形で学ぶことができたのでよかったです。



## 第2回スポーツ大会

2月14日@アリーナ 結果(速報)

総合 優勝 5組 準優勝 8組 第3位 9組

女子ドッジボール	優勝 8組	準優勝 6組	第3位 2組
男子ドッジボール	優勝 9組	準優勝 5組	第3位 7組
男子バレーボール	優勝 5組	準優勝 8組	第3位 2組
女子バスケットボール	優勝 5組	準優勝 1組	第3位 7組
男子バスケットボール	優勝 5組	準優勝 8組	第3位 7組
綱引き	優勝 9組	準優勝 8組	第3位 5組



## 朝読書、何を読んでいますか?【第10回】 新井 菜恵 さん(学年副委員長・9組級長)

1年9組の級長、学年委員会の副委員長をやらせてもらっている新井菜恵です。よろしくお願いします。

### ★湯本 香樹実・著『夏の庭 —The Friends—』(新潮文庫)

この物語は小学校6年生の男の子3人が「人間の死」を見たいという好奇心から始まる。3人のうちの1人が、もうじき死ぬらしい一人暮らしのおじいさんがいるという噂を聞きつけ、3人のおじいさんを観察する日々が続く。7月なのにこたつから出すテレビばかり見ているおじいさんを見ていた3人はおじいさんの世話をするようになる。3人とおじいさんはいつしか話をするようになった。3人とおじいさんが仲良くなったある日、3人はサッカーの合宿に出る。3人が帰ると、おじいさんは死んでいた。

この話を讀むと、思いや願いを自分たちで作り出すことが大切だと思わされます。(連載おわり)



模範ディベート終了直後の1枚(左から2人目が新井さん)



# 学年だより 高2

## 新部長からメッセージ②

前回に引き続き、新しい部長、会長の意気込みと目標をお届けします。

### 男子バスケットボール部

1組 ミウラ トリスティン 海

新人戦本大会では思った通りの結果が出ず、悔しい思いをしたので、春の関東予選、夏の総体予選まで、日々努力を重ね、「勝ち」に向かっていきます。お世話になった方への感謝を忘れずに頑張ります。ぜひ会場にも応援に来てください。

### 剣道部

2組 藤田 蓮也

剣道部は部員全員が仲良く明るく楽しい部活動ですが、始めるとすぐ、集中し、1つのことだけでなく、周りにも気を配れるそんな人たちの集まりです。一人ひとり目標は高く、今の目標はインターハイ出場です。顧問の種田先生の適切な指導のもと、この目標に向かって全員が一生懸命に練習へ取り組んでいます。

### 茶道部

4組 山崎 杏奈

私たちは部活動を通して学ぶお点前一つ一つを大切に、秋に行われる建学祭や献茶式などでより良いお点前ができるように努力しています。今年度からは後輩を引っ張っていく立場になるので、先輩方が守ってきてくださったこの部活動を受け継いでいけるよう、より責任感を持って茶道部をまとめたいと思います。

### ソフトテニス部

5組 保科 建晄・7組 富永 萌

私たちソフトテニス部は、男女ともにみんな元気に練習しています。部活動の雰囲気も良く、チーム一丸となって練習に励んでいます。私たちの目標は、関東大会出場、インターハイ出場です。目標に向けて一人ひとりが自分より上を目指して一生懸命練習しています。新部長としてみんなを全力で引っ張ります。

### 男子バレーボール部

7組 田中 透磨

男子バレーボール部は、試合で出た課題を改善するために日々の練習を行い、勝つために何が必要なのかを考えています。チームの持ち味は攻撃力なので、それを最大限に生かす守備力と、勝負所で必要となる精神面を強化し、部員全員が一丸となり、目標である関東大会出場に向けて頑張っていきたいと思っています。

### ESS同好会

7組 兵藤 海来

このたびESS部長になりました兵藤です。ESSでは友達やネイティブの先生と英語で会話をしたり、ゲームをしたりして英語を楽しく学んでいくことがコンセプトです。また、字幕で映画を見る等、英語が苦手な人でも気軽に英会話術を磨くことができます。部員全員が楽しめる部内環境を作っていきたいと思っています。

### アーチェリー部

9組 橋本 啓吾

アーチェリー部は週6日間のペースで練習をしています。去年の部長は、この練習量の結果全国大会に出場することができました。私はまず70mのスターバッジを目標にしています。そのためには日々の練習を大切に活動していきたいと思っています。部員一同頑張りますので、応援をよろしくお願いします。

### マルチメディア部

4組 牛木 大介

私たちは中等部マルチメディア部と同じ空間で各々が目標を決め、先輩や仲間と相談をしながら建学祭や大会に向けて、良い作品が作れるように部員一同頑張っています。最高学年として、また部長として多くの経験をする中で後輩の指導をしながら、いろいろなことを学んでいきたいと思っています。

### 柔道部

3組 林 俊凱

柔道部は、今年度より監督が代わり、新しい環境でのスタートとなりました。トレーニングや練習など新しいことに取り組み、短い練習時間の中で集中して練習に励んでいます。昨年は悔しい思いをたくさんしてきたので、今年は一つでも多く勝ち上がれるように、残り少ない時間を大事にして頑張ります。

### サッカー部

2組 本多 翔太郎

自分たちサッカー部は人数の多い部活動なので、部活動だけではなく学校生活でもしっかりとした行動をしていきたいです。そして「全国大会に出てチャレンジする」という目標を達成できるように、普段の練習から部員全員で一丸となって頑張っていくので、応援をよろしくお願いします。

### ラグビー部

2組 島 玄武

ラグビー部は他の多くの部活動より人数が少ない状況で活動していますが、今年は15人制の大会が春と秋にあります。どちらの大会も三回戦の出場を目指して練習をしています。そして今年は7人制の試合もあるので、7人制でも良い結果を残せるように頑張ります。

### ゴルフ部

10組 藤井 優駿

今年は全体のレベルの底上げをして全員がしっかりコースで回れるように、また新1年生に関しては基礎をしっかり教え、できるだけ早くコースに出られるようにしていきます。校内での練習は、基礎体力作りを中心に、できればスイング練習をし、校外では実際にボールを打ち、実践的な練習に取り組みたいと思っています。

### 物理化学部

10組 青木 亮一郎

昨年の先輩方が、今までになかったフィールドワークを行い、それを成功させました。私はそれを引き継ぎ、さらに先輩方がやり残したことも実現させたいと考えています。今までさまざまな先輩方を見てきて不安も多ありますが、精いっぱい努力してより良い部活動にしたいと思っています。

### 吹奏楽部

3組 児玉 美玲

こんにちは。吹奏楽部部長の児玉美玲です。私たち吹奏楽部は演奏することはもちろん、マーチングや日本舞踊などいろいろなことにも挑戦しています。また、今年の3月にはヨーロッパへの演奏旅行をはじめ日本各地での演奏も多くあります。どんな人でも楽しんでもらえるような演奏をみんなですていきたいです。

# 学年だより 高3

## 最後のアリーナでのスポーツ大会

11月19日(土)、3年生はスポーツ大会を実施しました。アリーナでのスポーツ大会が最後になったばかりか、2年次から編成されたクラスとしての学校行事も、事実上、最後になりました。

当日は至るところで熱戦が繰り広げられ、競技に参加する生徒たちと応援する生徒たちとが一体になっていたのが印象的でした。

	女子 バレーボール	男子 バレーボール	女子 バスケットボール	男子 バスケットボール	綱引き	総合
1位	9組	6組	5組	4組	4組	4組
2位	3組	5組	4組	6組	9組	9組
3位	1・2組	2・4組	9組	9組	2・3組	2組

### 女子バレーボール優勝 9組 吉倉 千乃

吹奏楽部がマーチングの大会に参加していたため、女子が9名しかいなかったにもかかわらず、皆がよく頑張ったと思います。クラス全員での綱引きも昨年に比べて、とても盛り上がって楽しかったです。男女ともに思い出になったスポーツ大会に相成りました。9組で過ごすことも残りわずかなので、毎日を大切にしたいと思います。

### 男子バレーボール優勝 6組 小竹森 保紀

11月19日は最後のスポーツ大会であり、クラスで取り組む最後の行事だったので、非常に楽しみにしていました。昨年のスポーツ大会ではバレーボールで敗退してしまったので、今年は頑張ろうという思いで臨みました。多くのクラスメートと力を合わせて、一つの目標に向かって頑張った結果、優勝することができました。

### 女子バスケットボール優勝 5組 橋本 夕芽

最後のスポーツ大会を終えて、総合順位は3位以内に入らなかったけれど、一つ一つの競技をみんなが力を合わせて楽しんでいたのも、とても良い思い出になったと思います。私のクラスだけでなくすべてのクラスが、このスポーツ大会を通して、3年生最後の良い思い出ができたのではないかと思います。

### 男子バスケットボール優勝 4組 山野邊 翔

私たちのクラスが戦った3試合は、すべて同点で試合が終わり、サドンデスのフリースローでの決着でした。クラスのみんなの声援のおかげで肩の力が抜け、3本のシュートをすべて決めることができ、優勝することができました。この男子バスケットボールの優勝は、私にとって今までのスポーツ大会で一番の忘れられない思い出になりました。

### 綱引き優勝 4組 三ツ井 謙介

3年生最後のスポーツ大会を終えて、私が一番印象に残っているのは綱引きです。綱引きは皆の力が結集し、互いに協力し合うということがないと勝てない私は思っていました。この綱引きで1位になったのも、4組の皆が一つになって団結して勝ち取れたものです。最後の行事でクラスの皆と笑い合えたことは私の誇りです。

### 総合優勝 4組 竹下 友弥

「最後のスポーツ大会」で私たち4組は総合優勝をすることができました。個々の運動能力が高いわけではない4組が良い成績を残すことができたのは、この2年間、学校行事だけでなく日常生活のなかで高まった団結力があったからだと思います。そして、もうすぐ各々の進路に向けて旅立つ仲間たちを、この先も大切にしようと強く思えた最後のスポーツ大会でした。





## SSH活動報告

## サイエンスコミュニケーター

高校3年生のSSHクラスは、特別講座の期間に「サイエンスコミュニケーター(SC)」という授業を行いました。この授業は、小中学生にサイエンスの楽しさを実験などを交えて伝えるというものです。1月19日に本校中等部1年生、1月27日に高輪台小学校6年生に発表しました。

## 最後のSSH活動

3年10組 林 菜由

最後のSSH活動として、小・中学生に向けて理科の授業をしました。私の班は、静電気についての授業を行いました。静電気についての説明をするとき、電子や原子、分子などの難しい言葉を使わずに説明すること、みんなが楽しみながらできる実験を考えることがとても大変でした。それ以外にも授業の構成や使うものを一から考えなくては行けなくて学校の先生は毎回考えていて大変だし、すごいなと改めて思いました。また、小・中学生は私たちとは違う角度から見ていたようで、私たちが同じ発表を聞いていても出てこないような質問がたくさんありました。私たち自身そこから学べるものがたくさんあり、とてもいい経験になりました。

また、発表の時に司会を務めました。司会として、発表と発表のつなぎで小中学生と話す機会がありました。どの班の発表も楽しかったと笑顔で答えてくれたので、時間をかけて用意してきてよかったと思いました。

大学生になったら、自分の考えを発表する機会や発表を聞いて質問する機会が増えると思うので、今回の経験を生かして、聞いている人にわかりやすく説明できるように頑張りたいです。



くらげが浮いた!!



1だと思う人は手を挙げて!



ゆで卵をビンの中に入れるには…



気体の酸素を液体窒素に入ると…



2人の博士とその助手たち

## 小学生・中学生の感想

- ・身近なものを使って実験してくれたので、より理科の楽しさが伝わった。
- ・実験しただけではなく、その原理や理科の用語などの説明をしてくれたのでわかりやすかった。
- ・このような授業が毎週受けられたらいいなあと思いました。
- ・テレビ番組でやっているのを見て「やってみたいな」と思っていた実験をやってくれたので、とてもうれしかった。
- ・司会をやっていた林さんはとてもしゃべるのが上手で聞き取りやすかったし、面白かったです。
- ・さまざまな実験を見られて理科の良さを知れた。
- ・授業は笑いがいっぱい、博士などの面白い人が出てきて楽しかった。
- ・見るだけの実験だけでなく、参加できるものもあり興味を持ってやれた。
- ・高校生の皆さんの授業は、わかりやすく皆さんが楽しそうに授業をしていてすごいと思った。
- ・のそのぞ博士が最高でした!!

## 進路指導便り

高校1年生、高校2年生共に進路希望調査を取りますので、ご家庭でよく話し合いの上、必ず期日までに提出してください。

高校1年生に関しては、2016年度から3月のオープンキャンパスが実施されなくなりましたので、東海大学の学部・学科を知る機会が1回減ります。今年度最後の大学主催のオープンキャンパスが2017年3月12日(日)に湘南キャンパス、高輪キャンパスで実施されるとともに、3月19日(日)には清水キャンパス、札幌キャンパスで実施されます。個人的に都合のつく生徒は、ぜひ参加をしてください。

高校2年生に関しては、今回提出してもらう進路希望調査は、3年生で出願する際の予備調査になります。学年末試験および4月の学園基礎学力試験の結果によっては多少の変化がある可能性はありますが、必ずご家庭で相談の上、提出をお願いいたします。

## 2016年度 第68回高校・第8回中等部卒業記念品紹介

## 記念品 コピー機・長テーブル

高等学校第68回、中等部第8回の卒業記念品として、コピー機2台と長テーブル15台を学校に贈呈していただきました。コピー機は職員室で、長テーブルは会議室で、それぞれ有効に活用させていただきます。今後、永く大切に使用していきたいと思っています。ありがとうございました。



## 後援会より建学祭の収益金(バザー・けやき屋食堂)を寄付していただきました



昨年10月15日(土)、16日(日)に開催された第52回建学祭では、後援会の皆さんにバザーと、けやき屋食堂で参加いただきました。2日間の収益金1,076,089円から100,000円を日本私立中学高等学校連合会が運営する私学ボランティア基金(私立学校が災害を被った際の救援活動のための基金)に、976,089円を学校に寄付していただきました。

いただいた寄付で、記念品としてコミュニケーションホールに設置するテーブルを購入いたしました。これからこのテーブルで大勢の生徒たちが歓談したり勉強したりすることでしょう。

保護者の皆様のおかげで、毎年、本校の教育環境を着実に充実させていくことができます。心より感謝申し上げます。



## お知らせ

## 建学祭収益金を「私学ボランティア基金」に寄付

2016年度第52回建学祭収益金のうち、各団体での収益金の一部144,484円と後援会バザーでの収益金の一部100,000円の合計244,484円を「私学ボランティア基金」に寄付いたしました。

「私学ボランティア基金」は1985年に発足し、これまでに地震や風水害などの被害を受けた私立中学校・高等学校を対象に見舞金贈呈などの救援活動を行っています。

## 行事予定

March 3月

April 4月

- 4日(土) 3年生を送る会(短縮授業、1時限カット)  
高輪会入会式(高3)
- 5日(日) 第68回(高校)・第8回(中等部)卒業証書授与式  
高輪会役員会④
- 6日(月) 振替休日(生徒自宅学習日)
- 7日(火) 後期期末試験(～10日)
- 11日(土) 生徒自宅学習日  
新入生制服採寸・教材販売(延納)
- 13日(月) 答案返却  
教科書販売(新高3)
- 14日(火) 生徒自宅学習日(～16日)
- 17日(金) 修了式・離任式  
教科書販売(新高2)
- 18日(土) クラス分け試験(新高1)
- 20日(月) 春分の日
- 23日(木) 基礎力判定テスト結果補習(高1、高2)(～28日)、  
春期講習(中1、中2)(～28日)
- 25日(土) 後援会委員総会④

- 2日(日) 新入生登校日
- 3日(月) 第74回(高校)・第11回(中等部)入学式
- 4日(火) 振替休日(4/2分)
- 5日(水) AM:始業式・対面式・就任式 PM:振替休日(4/1分)
- 6日(木) 健康診断・写真撮影(高1、中1)  
特別授業(高2・高3、中2・中3)
- 7日(金) オリエンテーション(高1) 三保研修(中1:～9日)  
健康診断・写真撮影(高2、中2) 特別授業(高3、中3)
- 8日(土) オリエンテーション(高1) 特別授業(高2・高3、中2・中3)
- 10日(月) オリエンテーション(高1) 振替休日(中1)  
特別授業(高2、中2) 健康診断・写真撮影(高3、中3)
- 11日(火) 学園基礎学力定着度試験(高校)  
外部実力試験(中等部)
- 13日(木) 学年集会①(高3) 全校集会(中等部)
- 15日(土) 短縮授業、保護者会①(高2・高3、中2・中3)
- 20日(木) 学年集会①(高2、中2) 新入生仮入部期間終了
- 22日(土) 短縮授業、保護者会①(高1、中1)
- 27日(木) 憲法記念講演(高1) 研修旅行耳鼻科検診(高2)  
マナー講座(中1)
- 29日(土) 昭和の日

## 特別講座

企業や官公庁などと連携した授業や施設訪問を行いました。



出前授業と実験(日本分子生物学会)



読売新聞によるワークショップ



日本赤十字社の「災害学習プログラム」



富士通テクノロジーホールを訪れて

## 編集後記

梅の花も開花し、春の陽気が感じられる季節となってきた。1カ月前、出勤の時にはまだ外は暗く空には星が出ていた。啓蟄といっても、最近の温暖化の傾向では土のなかの虫たちもさぞかし迷っているのではなかろうか。桜の蕾も静かにふくらみつつある今日この頃、わが校でも卒業生が一斉に学窓を巣立って行く。迷いや不安も多くあるだろう。しかし、これらは希望や夢を持つことにより取り除くことができる。新たな旅立ちへの始まり、「おめでとう、これからも頑張れ!」とエールを送りたい。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>